

ISSN 1343-7550

研究会報告

第 44 号

国際連語論学会

連語論研究 < X >

日本語文法研究会 発行

2019.3

研究会報告第44号
 国際連語論学会 連語論研究<X>

目次

まえがき	王 学群 ----- i
目次	----- ii
【記念講演】	
連語論から見る「動詞+“上”+客体」について	高橋弥守彦 ----- 1
日中翻訳——「天声人語」(1997.7.18)	続 三義 ----- 12
日中友好と日本語教育——回顧と展望のきざはしに立ちて——	田中 寛 ----- 25
【日本語研究】	
「名詞ト/トノ」がくわるる連語(再考)	松浦恵津子 ----- 33
日本語学習者の場所を表す「に」「で」「を」の学習実態の考察について	曹 婷 ----- 44
身体語彙を含んだ[Xが、Yに、Zを、V]構文について	張 曉東 ----- 54
日本語の受身文の仕手について	劉 爾瑟 ----- 63
日本語の時間表現における例示的用法について	臧 昉 ----- 73
「から」格受動文の動作主マーカーについての再考察	朴 仙靈 ----- 84
多義動詞の連語節習得研究—「持つ」を中心に—	連 路 ----- 94
【中国語研究】	
“有+(一)点(儿)”は単語(副詞)か?	王 学群 ----- 104
状態動詞と時量詞構文	福本陽介 ----- 115
《老乞大》の四種の刊本における“把”構文の対照研究	小路口ゆみ ----- 125
非物理的空間における“V+过来/过去”の非対称性について	蘇 秋韵 ----- 134
『官話指南総訳』と『官話指南精解』の語彙解釈	孫 雲偉 ----- 143
【対照研究】	
局面動詞の対照研究	時 衛国 ----- 152
反事実条件文における日中对訳の実証的研究	鄒 善軍・李 光赫 ----- 163
連語「にもかかわらず」の使用と対訳資料との対照研究	孫 宇雷 ----- 173
「存在文」と「所有文」について	洪 安蘭 ----- 183
日本語母語話者と中国人学習者に見られる結束性の差異	单 艾婷 ----- 193
【彙報】	
連語論学会(日本側例会・中国支部例会)の活動記録	----- 204
編集後記	----- 208
英文目録	----- 209
執筆者一覧	----- 211